

会議概要

会議名	第4回鹿児島市総合計画審議会
日時	令和3年5月28日（金）16時00分～18時00分
場所	市役所東別館3階 災害対策本部室
出席者	鹿児島市総合計画審議会委員 ※18名（欠席2名）
市出席者	事務局： 企画財政局長、企画部長、政策企画課長
会次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長あいさつ 3 第六次鹿児島市総合計画基本構想（案）の諮問 4 会議 <ol style="list-style-type: none"> （1）今後の審議会の進め方について （2）基本構想（案）・前期基本計画（素案）等について <ol style="list-style-type: none"> ① 基本構想（素案）からの変更点について ② 前期基本計画（素案）等について （3）起草委員会について （4）次回の会議開催について （5）その他
主な意見等	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本構想（案）・前期基本計画（素案）等について <ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスにおいては効率性だけではできないことがあり、「効率的で効果的」という観点が必要だと思う。 ・鹿児島には世界と勝負できる素材として、伝統工芸や世界遺産、仙巖園がある。歴史や文化、そして自然とも深く関連している。鹿児島市に情報や流通等の機能が集中するのでできれば特色が強く出れば良いと思う。 ・文化・芸術・祭りというのも交流の手段になりうると思う。文化・芸術というものを鹿児島市内の中で育むというのは良いと思うが、それを対外的に交流につなげるという役割もあると思うので、そういう視点も盛り込んでいただけないかと思う。 ・スポーツについては、これまで文化や教育の文脈内に位置づけられがちだったが、プロスポーツや国体等は交流人口、郷土への愛着等へも影響がある。また、健康づくりのための生涯スポーツのニーズもある。 ・都市像を実現するために、基本計画があり、基本施策や数値目標のKPIが掲げられている。この施策を実施してKPIを達成すれば、目指す都市像に近づくということだと思うが、指標について、もっと工夫が必要と感じるので、ご検討いただきたい。